道量の差割

第163号

ひとつのつぼみはいちどしかひらかない

未来への架け福調座 8 コナ中キャリア教育始まる

今年も「コナ中未来への架け橋講座」を開催しています。 先輩やふるさとで働くプロフェッショナル(仕事人)から夢 について学ぼうというのが主なねらいです。

小中野中には創立72年の伝統があります。多くの先輩方が社会で活躍しています。また、この地域には、様々な職業において高い技術を持っている方が多く住んでいます。 このような方々にお話をうかがうことで、生徒たちがより具

このような万々にお話をつかがっことで、生徒たちがより具体的に夢を描き、実現しようと考える機会になればと思います。

今年度1回目は9月16日に3年生全員を対象に弘前大学医学部の○○○○さんを講師に迎えて行いました。子供たちは「自分で決めたことは人の責任にせず、自己責任」、「振り向くな振り向くな、後ろには夢がない」という言葉に感銘を受けていました。年齢も近く、受験関係の質問を多く投げかけていたことが印象的でした。

この講座は11月に入り本格的に開催されるようになり、5日〇〇〇〇さん(青森銀行湊支店)、7日〇〇〇さん(中村スポーツ)、11日〇〇〇○さん(サカモトアクエリア)と続きました。11月の講座からは1、2年生が対象となり、必ず1回はいずれかの講座に出席することになっています。それぞれの講師からは、中学生時の様子や今の職業をめざした理由、仕事の楽しさや難しさなどのお話があり、生徒は真剣に聞き入っていました。今学期はあと1回、12月19日に〇〇〇〇さん(山村陽一葬儀店)からの講演があることになっております。

キャリア教育とは「子供たちが大人になったとき、幸せな人生を送るために必要な力を獲得させること。それは、子供たちが社会の担い手となるうえで必要な力」と考えます。

講師の先生方、お忙しいなか、地区の後輩のため貴重なお時間を割いてくださり、ありがとうございました。

未来への架け橋講座 弘前大学医学部 講師 さん



OOOOSIA EEOEEEEE

11月5日から26日までの16日間、本校卒業生の○○○○さんが養護教諭の免許取得のため、教育実習に取り組みました。最初は緊張気味でしたが、朝の挨拶運動、朝夕の短学活や給食活動、保健室での生徒との交流を重ねていくうち、学校生



活にも慣れ、子供たちと積極的にコミュニケーションを取るようになりました。同級生の弟や妹が在籍していたことも打ち解ける一因となったのではないでしょうか。最後は養護教諭の執務の流れをつかめたと幸枝先生が褒めていました。生徒に寄り添い、なんでも相談に乗れる、信頼のおける養護教諭を目指して頑張ってください。

任者対象特別活動研修講座開

11月22日(金)、本校で今年度八戸市内の中学校に採用された4名の新採用者を対象とし た特別活動研修講座が開催されました。これは、特別活動の指導に関わる基礎的・基本的な内容 について研修を行い、指導力の向上を図るとともに、教員としての資質を養うことを目的として 行われるもので、1年2組○○○○○先生と2年1組○○○○先生が公開授業を行いました。

1年2組では「学級の課題改善のための具体的な取組を考えよう」を議題として、事前アンケ ートと話合いをもとによりよい集団づくりを、 2 年 1 組では「よりよい人間関係づくりを目指し て」を題材として、お互いの成長した点、長所、期待できることを伝え合うことで、自分が心が けていくことや、取り入れていくことを確認する授業を行いました。どちらの授業も話し合い活 動やグループ活動を通して自己肯定感や自己有用感を高める内容で、初任の先生方にとっては、

大変意義のある授業でした。

初任の先生方からは「生徒全員が活動に集中し て取り組むことができるような工夫がなされてお り、その効果の大きさを感じることができた」、「生 徒一人一人が考えや意見を伝え合う姿に、話し合 い活動の大切さと、人間関係を良いものにするた めに不可欠なものであることを学んだ」「よりよい 人間関係を築き、生徒が生き生きと学ぶためにも、 特別活動は非常に大切な時間であるということを 改めて学んだ」等の感想が届きました。本校の2人 の先生方の実力が十分に発揮された一日でした。



11月25日 (月)、本校1年生と小中野小学校6年 生 44 名を国数英の 3 クラスに分け、それぞれ授業体験 を行いました。これは、来年度入学してくる子供たち に中学校の授業の様子を少しでも知ってもらおうとい う考えものと行われており、昨年度まで一緒だったた めか、すぐに打ち解け和気あいあいと授業に取り組ん でいました。来年度、明るく笑顔で入学してくること を期待します。

生徒の登下校時の安全確保について

これまで生徒の登下校にご配慮・ご協力くださり、 ありがとうございます。これからも下記の例を参考に、 引き続き生徒の安全確保にご配慮くださるようお願い いたします。

- 戸締りに留意する
- 登下校時の安全確保(なるべく複数での登下校等)
- 不審者に遭遇した際の対応
 - ① 不審者と距離をとる、逃げる
 - ② 大声や防犯笛等により周りに知らせる
- ③ 近くの民家や商店に助けを求める
- 保護者を通じて、速やかに 110 番通報する
- ※懐中電灯を持たせることも有効な対策の1つです

12 月の予定

3日(火):三者面談開始

4日(水):全校朝会

アンコン壮行会

▶13日(金):計算コンテスト

1 8 日 (水):職員会議

19日(木):未来への架け橋講座

山村益広氏



